

EA21 環境経営レポート

2024年度版
2023年9月～2024年8月



®環境省

エコアクション21

認証番号0005952

高原自動車工業株式会社

作成日 2024年 9月25日

I 事業活動の概要

事業所名

高原自動車工業株式会社

代表取締役

社長 高原 丈典

所在地

本社工場 : 大阪府大阪市東住吉区今川8丁目1番26号

[電話] 06-6702-3044

[FAX] 06-6704-1091

堺第一工場 : 大阪府堺市堺区山本町3丁81番

堺第二工場 : 大阪府堺市堺区山本町3丁74番

守口工場 : 大阪府守口市大日東町38番22号

環境管理責任者

高羽 誠

連絡先

事務局 : 福島 祐介

[電話] 06-6702-3050

[E-mail] honsya@takahara-motors.com

事業概要

自動車の販売、整備、車体整備、架装、保険代理業、自動車リース業、ロードサービス業

事業の規模

資本金 45百万円

純売上高 10億8千万円(2022年9月~2023年8月)

社員数 93名

(本社 58名、堺第一 13名、堺第二 10名、守口 12名)

事業所数 4ヶ所 (前記所在地の通り)

設立 昭和29年4月14日

敷地面積 2,123㎡(本社) 1,183㎡(堺第一) 1,917㎡(堺第二) 817㎡(守口)

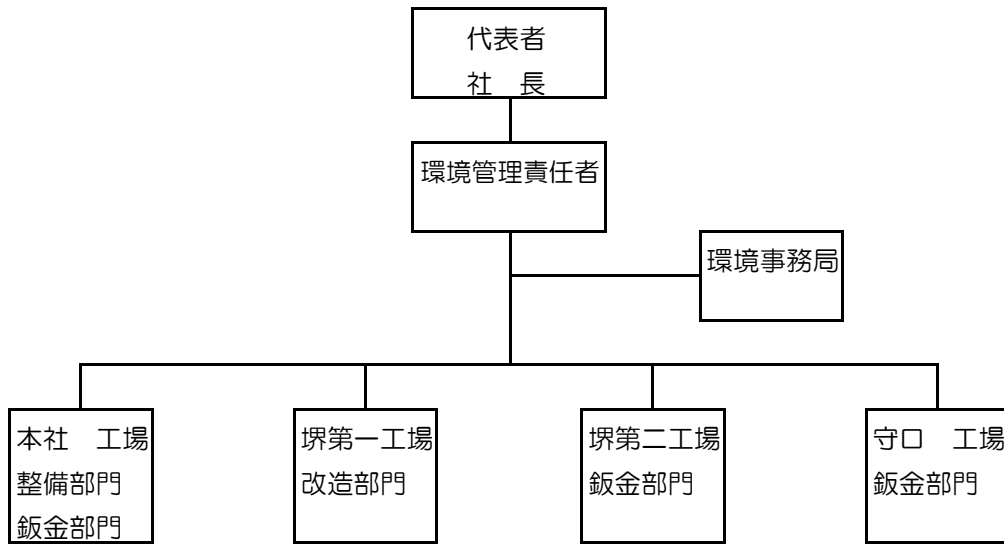
床面積 3,312㎡(本社) 519㎡(堺第一) 828㎡(堺第二) 599㎡(守口)

対象範囲 (認証・登録範囲)

対象組織 全組織

対象業務 前記事業概要に記載の全て

環境経営組織図及び役割・責任・権限表



	役割・責任・権限
代表者（社長）	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任 環境経営方針の策定・見直し 環境経営目標、環境経営計画書を承認 環境経営システムの整備・経営資源の投入決済等 代表者による全体の評価と見直し、指示 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、実施、管理 環境関連法規等の取りまとめ表を承認 環境経営目標・計画書の確認 環境経営レポートの確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境活動の実績集計 環境経営目標、環境経営計画書の原案の作成 環境関連等の運営全般の実施・管理 環境関連法規等の取りまとめ表の作成・管理 環境経営レポートの作成
部門長	<ul style="list-style-type: none"> 各工場における環境経営方針の周知 各工場の取組の実施、維持、運用の管理者 環境活動計画に実施及び達成状況の報告 各工場の是正、予防処置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 自主的、積極的に環境活動への参加

II 環境経営方針

企業理念

当社は、誠実・明朗・貢献の社訓のもと企業活動を推進してまいりました。最近の環境保全意識の高まりを考慮しますと、この問題は避けては企業としての存続は有り得ないことと考えます。その為にも日常業務の整備・販売・钣金塗装・架装を通じて環境保全に努めるとともに、環境関連諸法規及び業界基準を積極的に遵守致します。

環境経営方針

1. 二酸化炭素排出量削減
自社使用エネルギー削減に取り組めます。
2. 廃棄物排出量削減
自社廃棄物の最小限化に取り組めます。
3. 水使用量削減の推進
事業所内や洗車時に使用する水の削減により、水使用量削減を推進します。
4. グリーン購入の推進
リサイクルパーツを積極的に活用します。
5. 化学物質使用量の削減
環境配慮型塗料及びエコシンナーを積極的に活用します。
6. エコ修理の推進
バンパー補修率の向上に取り組めます。

上記、環境経営方針は環境経営根幹として継続的に改善していくことを誓約する。

2024年11月19日
高原自動車工業株式会社
代表取締役社長 高原 文典

Ⅲ 環境目標とその実績

(1) 対象期間

2022年度より3年間（2021年9月～2024年8月）

(2) 3年間の目標

当社は、次の通り目標を掲げて、環境経営に取り組んでいます。

(3) 購入電力のCO₂排出係数（令和元年度関西電力）

0.318(kg-CO₂/kWh調整後排出係数)を使用しています。

【3年間】

《全社合計》	単 位	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
中期（3年間）取組項目		(対比年度実績)	(目標2%)	(目標3%)	(目標4%)
CO ₂ 総排出量削減	kg-CO ₂	387,658	379,890	376,034	372,145
① 電力使用量削減	kWh	446,502	437,572	433,110	428,640
② ガソリン使用量削減	ℓ	19,609	19,213	19,024	18,825
③ 軽油使用量削減	ℓ	45,247	44,339	43,887	43,431
④ 灯油使用量削減	ℓ	23,853	23,375	23,136	22,899
⑤ 都市ガス使用量削減	m ³	10,385	10,177	10,076	9,972
⑥ LPガス使用量削減	m ³	26	23	23	23
一般廃棄物排出量削減	kg	10,826.0	10,609.6	10,501.2	10,392.8
水使用量削減	m ³	2,401	2,354	2,331	2,312
化学物質使用量の削減	kg	632.79	620.14	613.81	607.48
樹脂バンパー補修率の向上	%	12.0	12.2	12.4	12.5
リサイクルパーツ使用量の増加	個	468	480	483	486

(4) 2024年度(2023年9月~2024年8月)の取組み結果(実績)

《全社合計》	単位	2021年度 (対比年度実績)	2024年度 (目標4%)	2024年度 (実績)	目標達成状況
取組項目					
CO2総排出量4%削減	kg-CO2	387,658	372,145	340,875	○
① 電力使用量4%削減	kWh	446,502	428,640	435,029	×
② ガソリン使用量4%削減	ℓ	19,609	18,825	17,450	○
③ 軽油使用量4%削減	ℓ	45,247	43,431	33,683	○
④ 灯油使用量4%削減	ℓ	23,853	22,899	21,426	○
⑤ 都市ガス使用量4%削減	m ³	10,385	9,972	9,561	○
⑥ LPガス使用量4%削減	m ³	26	23	25	×
一般廃棄物排出量4%削減	kg	10,826.0	10,392.8	7,461.0	○
水使用量4%削減	m ³	2,401	2,312	2,042	○
化学物質使用量4%削減	kg	632.79	607.48	364.80	○
樹脂バンパー補修率の4%向上	%	12.0	12.5	9.1	×
リサイクルパーツ使用量の4%増加	個	468	486	229	×

《本社工場》	単位	2021年度 (対比年度実績)	2024年度 (目標4%)	2024年度 (実績)	目標達成状況
取組項目					
CO2総排出量4%削減	kg-CO2	260,832	250,395	228,185	○
① 電力使用量4%削減	kWh	250,511	240,490	249,086	×
② ガソリン使用量4%削減	ℓ	14,556	13,974	14,245	×
③ 軽油使用量4%削減	ℓ	37,089	35,602	26,060	○
④ 灯油使用量4%削減	ℓ	11,342	10,888	11,022	×
⑤ 都市ガス使用量4%削減	m ³	10,332	9,919	9,509	○
⑥ LPガス使用量4%削減	m ³	—	—	—	—
一般廃棄物排出量4%削減	kg	6,604	6,340	4,756	○
水使用量4%削減	m ³	1,205	1,157	1,250	×
化学物質使用量4%削減	kg	78.88	75.73	23.38	○
樹脂バンパー補修率の4%向上	%	12.0	12.5	9.1	×
リサイクルパーツ使用量の4%増加	個	421	437	229	×

《堺第一工場》	単位	2021年度 (対比年度実績)	2024年度 (目標4%)	2024年度 (実績)	目標達成状況
取組項目					
CO2総排出量4%削減	kg-CO2	12,439	11,938	12,124	×
① 電力使用量4%削減	kWh	32,755	31,444	32,726	×
② ガソリン使用量4%削減	ℓ	853	818	723	○
③ 軽油使用量4%削減(管理対象外)	ℓ	—	—	—	—
④ 灯油使用量4%削減	ℓ	—	—	—	—
⑤ 都市ガス使用量4%削減	m ³	—	—	—	—
⑥ LPガス使用量4%削減	m ³	15.0	14.0	12.9	○
一般廃棄物排出量4%削減	kg	965.0	926.6	1,101.0	×
水使用量4%削減	m ³	255	245	257	×
化学物質使用量4%削減	kg	439.66	422.07	317.45	○
樹脂バンパー補修率の4%向上	%	—	—	—	—
リサイクルパーツ使用量の4%増加	個	—	—	—	—

《堺第二工場》	単位	2021年度 (対比年度実績)	2024年度 (目標4%)	2024年度 (実績)	目標達成状況
取組項目					
CO2総排出量4%削減	kg-CO2	43,878	42,120	44,047	×
① 電力使用量4%削減	kWh	50,097	48,092	50,191	×
② ガソリン使用量4%削減	ℓ	376	361	453	×
③ 軽油使用量4%削減	ℓ	3,692	3,544	3,769	×
④ 灯油使用量4%削減	ℓ	6,964	6,686	6,866	×
⑤ 都市ガス使用量4%削減	m ³	—	—	—	—
⑥ LPガス使用量4%削減	m ³	11.2	9.0	12.1	×
一般廃棄物排出量4%削減	kg	370.0	355.3	710.0	×
水使用量4%削減	m ³	196	190	175	○
化学物質使用量4%削減	kg	29.82	28.63	16.75	○
樹脂バンパー補修率の4%向上	%	—	—	—	—
リサイクルパーツ使用量の4%増加	個	—	—	—	—

《守口工場》	単 位	2021年度	2024年度	2024年度	目標達 成状況
取組項目		(対比年度実績)	(目標4%)	(実績)	
CO2総排出量4%削減	kg-CO2	61,330	58,877	56,519	○
① 電力使用量4%削減	kWh	100,734	96,705	103,026	×
② ガソリン使用量4%削減	ℓ	1,576	1,512	2,029	×
③ 軽油使用量4%削減	ℓ	4,466	4,285	3,854	○
④ 灯油使用量4%削減	ℓ	5,547	5,325	3,538	○
⑤ 都市ガス使用量4%削減	m ³	47	47	52	×
⑥ LPガス使用量4%削減	m ³	—	—	—	—
一般廃棄物排出量4%削減	kg	1,680.0	1,612.7	894.0	○
水使用量4%削減	m ³	607	583	360	○
化学物質使用量4%削減	kg	84.43	81.05	7.22	○
樹脂バンパー補修率の4%向上	%	—	—	—	—
リサイクルパーツ使用量の4%増加	個	—	—	—	—

IV 主要な環境経営計画の内容

(1) 目標を達成するための取組み

- ① 電力使用量削減
 - ・休憩時間や作業していない時間は照明を消す。
 - ・事務所・食堂の冷暖房の温度設定管理。
- ② ガソリン使用量の削減
 - ・社用車の定期点検整備による燃料効率の向上。
 - ・納車・引取りの合理的な運用の管理。（公共交通機関を利用）
 - ・代車の満タン返し。
 - ・不要なアイドリングを減らす。
 - ・エコドライブを心掛ける。
- ③ 軽油使用量の削減
 - ・社用車の定期点検整備による燃料効率の向上。
 - ・ロードサービス出動時・納車・引取りの合理的な運用の管理。
 - ・不要なアイドリングを減らす。
 - ・エコドライブの実施。
- ④ 灯油使用量の削減
 - ・塗装ブースの乾燥の時間短縮。
 - ・塗装ブースの乾燥の効率化。
- ⑤ 都市ガス使用量の削減
 - ・塗装ブースの乾燥時間の短縮。
 - ・塗装ブースの乾燥の効率化。
- ⑥ LPガス使用量の削減
 - ・不必要に使用しない。
- ⑦ 一般廃棄物の排出量を削減
 - ・ゴミの分別。
 - ・ペーパーレス化の向上。
- ⑧ 水使用量節減
 - ・水漏れがないか定期的に点検する。
 - ・洗濯機の活用を効率よく使用する。
 - ・散水時間を短縮して利用する。
- ⑨ 化学物質使用量の削減
 - ・環境配慮型塗料使用の増加。
 - ・エコシンナーの推進・推奨。
- ⑩ 樹脂パンパー補修率の向上
 - ・ユーザー様への推奨・提案。
- ⑪ リサイクルパーツの使用量の増加
 - ・ユーザー様への推奨・提案。

V 環境経営の取組み結果の評価、次年度の取組内容

(1) CO2総排出量削減の取組結果

全社での目標は達成できたが、2工場については達成出来なかった。

特に電力については全社達成出来ていない。

次年度の取組内容：節電、エコドライブを再確認して徹底する。

(2) 一般廃棄物排出量削減の取組結果

廃棄物分別に取組み、目標達成することができた。

次年度の取組内容：引き続き廃棄物分別に取組みさらにペーパーレス化に意識を高める

(3) 水使用量削減の取組結果

目標は達成できた。本社工場については引き続き洗車時の節水について意識を高める

次年度の取組内容：定期的に水漏れ点検を引き続き行う。

(4) 化学物質使用量削減の取組結果

目標は達成できた。

次年度の取組内容：従業員全員が管理意識をもって継続して削減に取り組む。

(5) 樹脂バンパー補修率の向上取組結果

ユーザー様への推奨・提案が促進不足の為目標が未達成

次年度の取組内容：推奨・提案の機会損失にならないよう互いに確認を行う。

(6) リサイクルパーツ使用量の増加取組結果

ユーザー様への推奨・提案が促進不足の為目標が未達成

次年度の取組内容：推奨・提案の機会損失にならないよう互いに確認を行う。

VI 環境関連法令等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1) 適用される主な環境関連法令等の遵守状況の確認及び評価の結果

主な法令は下記で、環境管理責任者により2024年6月29日各要求事項が遵守されかつ問題のないことを確認した。

主な適用法規等	適用される事項（施設・事業活動等）
水質汚濁防止法	油水分離槽の適正な管理
下水道法	排水の適正な処理
騒音規制法	騒音の抑制、特定施設の届出
振動規制法	振動の抑制、特定施設の届出
自動車リサイクル法	使用済自動車の適正な処理
廃棄物処理法	廃棄物排出の適正な処理
家電リサイクル法	特定機器の適切な処理
PRTR法	塗料、シナ、溶剤等化学物質の取扱量の把握
自動車NoxPM法	排ガス基準適合車の使用
フロン排出抑制法	対象機器の点検の実施
消防法	危険物の保管・維持管理
高圧ガス保安法	対象ガスの適正な取扱い管理
労働安全衛生法	作業環境測定・特定業務健康診断の実施
悪臭防止法	施設等からの悪臭漏洩防止

(2) 違反、訴訟等

環境関連の違反、訴訟等はありません。

なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありません。

Ⅶ 代表者による全体評価と見直しと指示

2024年度の環境活動については安定して達成出来た目標と出来なかった目標が明確になってしまったが、達成出来なかった目標についての原因を追究して、環境に優しい自動車整備工場として、次年度より環境活動と本業を充実させていきたいと思えます。環境経営方針、環境経営目標・計画および実施体制に対しての変更はありません。

以上